

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム 媛の華

(ユニット名) 2 階

記入者(管理者)

氏名 大原 チスカ

評価完了日

平成 20 年 3 月 10 日

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			地域の行事などに参加し、喜び・安心そして、ご家族や地域に対しても、できるだけ開かれた場でありたいと考えています。		地域の学校・保育園からの訪問も積極的に行い運動会・お遊戯会等も行う
			(外部評価)		
			事業所の目指すケアについて理念を作っておられる。		さらに、貴事業所が「地域密着型サービス」を提供する事業所として、地域の中でどのようなことを目指していくのかということについて、この機会に話し合ってみてほしい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			利用者本人の心身の潜在力を引出して生活を再編し、喜びと誇り・安定を取り戻せるよう個人にあたりハビリ等を支援している。		徐々に生活に慣れるよう気永く取り組んで行っている
			(外部評価)		
			管理者は、朝のミーティングの中で理念の実践について話し、全職員で共有できるよう努めておられる。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			地域の行事の参加(バザー)・ホーム便りの発行		ホームの行事にも案内し気軽に訪問してもらうよう努力する

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 玄関周りに草花を植え、玄関の戸を透明にし訪ねやすい雰囲気になっている。		建物前・周辺に四季の植木・草花を植えて明るい雰囲気作りにつけている
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地区の小学校・公民館へのお出かけバザー等、お祭りの時など(神輿)ホームに招いている。		敬老週間には地区の老人クラブ・子ども会に声かけして来訪してもらうようにしているがまだ実現していない
			(外部評価) 近くのスーパーに買い物等に出かけられ、あいさつされている。		さらに、地域との関係性を深めていけるような働きかけを、重ねていかれることが期待される。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 入居されていない高齢者等も招きいれ入居者と一緒に食事や作品作りが出来るよう心がけている。		公民館活動・老人クラブの行事なども開いて参加させてもらうようにしたい
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 改善点を運営者・管理者・職員全員で話し合いを行なっている。		改善すべきことなどについては改善に向けて努力している
			(外部評価) 自己評価は、管理者と職員で取り組まれた。前回の評価結果を受けて、外出の機会を増やされた。		サービス評価の仕組みを十分活かし、貴事業所の質の向上に向けて、取り組みを工夫していかれることが期待される。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			地域の方々も含め報告や話し合いを行い、今後のサー ビス向上に生かしている。		委員の方の発言が少なく積極的に意見・情報をお願い する
			(外部評価)		
			地域の民生委員の方や住民・公民館長の方・ご家族の 代表者等の出席を得て、会議を行っておられる。地域 行事を教えていただいたり、事業所での行事等の報告 をされている。		さらに、会議の機会を十分に活かして、いろいろな立 場からのご意見を引き出せるよう、会議のすすめ方につ いても工夫を重ねていかれることが期待される。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			市の担当者はなかなか時間もとりにくいと思うが生活 福祉(保護)対象者の状況のことについては相談に行 きその他のことについても話しはするようにしている		充分の話合いの機会をつくってないのでその話はして いきたいしアドバイスも受けたい
			(外部評価)		
			生活福祉課の担当者と相談しながら利用者を支援して おられる。現在、運営推進会議に市の担当者の出席は ない。		事業所の取り組みをさらに知っていただくためにも、 市の担当者等に会議に出席していただけるよう、働き かけてみてはどうだろうか。
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			勉強会で職員に説明したが家族や利用者には説明中。		実際、現在ではその制度に関連する人は居ないが職員 もこれから勉強していく必要もある
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			勉強会で管理者を含め学ぶ機会をつくっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 初めに事前調査を行い、管理者及び計画支援担当者と共に利用者やその家族と面談し不安・疑問点を尋ね、そして今までの生活状態を把握した上で十分に説明を行い、納得のいくようにしている		不安のない生活をしてもらう為、良く説明し安心できるよう話しをしている
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見・不満・苦情等の用紙を設置し、職員会などで話し合い運営に反映されるよう努力している。		玄関先に意見箱を設置して自由に意見を出してもらっている
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 家族等、面会に来られた時報告している。		家族会・敬老の日・クリスマス会を家族の方に出来るだけ来訪してもらうようお願いしている
			(外部評価) 毎月のお知らせとともに「媛の華便り」第一号をご家族に送付されている。事業所の行事等、取り組みを報告された。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見・不満・苦情等の用紙を設置し、職員会などで話し合い運営に反映されるよう努力している。		入居者・家族などの意見は出来るだけ介護に反映するようにしている
			(外部評価) 家族会を年一回、敬老会を行う際に開催されている。ご家族から感謝の声は多いが、ご意見は少なめである。		さらに、ご家族の心情を踏まえ、ご意見をいただけるよう働きかけの工夫を重ねていかれることが期待される。ご意見を運営に反映できるような仕組み作りが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 職員会や勉強会などで意見交換や提案を聞く機会を設けている。		勉強会は毎週1回・職員会は毎月1回行っている
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 職員の勤務表は月末に作成し、それまでに希望があれば事前に申し出てもらっている。出来るだけ希望に添うようにする		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) ほとんど異動はないので関係ない		退職の場合は仕方ないがその他ほとんど異動はないし、日常顔を見ているので特別の事はない
			(外部評価) 職員の離職時には、他の職員がカバーして、利用者にはダメージがないようにされている。		
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 研究会など積極的に参加させている。そして、参加できなかった人へは毎月行なわれる勉強会で話し合い知識の向上に努めている。		出来るだけ各種資格をとれるようホローしている
			(外部評価) 管理者や一部の職員が外部研修に参加されている。緊急時の対応等、事業所内での勉強会を行っておられる。		さらに、全職員が段階に応じて勉強をするような機会作りや、職員研修の年間計画を作る等、事業所全体でさらに質向上するための取り組みをすすめていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			大規模な交流は無いが案内を受けたらその施設へ訪問させてもらっている		
			(外部評価)		
			管理者は、同業者と交流されている。		他の事業所の取り組みをさらに知り、意見交換できるような機会を増やしていかれることが期待される。そのような取り組みを貴事業所のさらなる質の向上につなげていかれてほしい。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者の面談や忘年会・新年会等での親睦を職員間で、行っている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			現在の職員は他のホームの職員の様子を聞いても自分のホームの職員は自慢できるくらいである		非常によく働き入居者に対して気遣い世話している
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			相談に来られた方には相談記録に記入してもらいそれをもとに、困っていること・不安なこと等聞いている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 対応する職員はベテランの職員が対応し、相談に来られた方には相談記録に記入してもらいそれをもとに、困っていること・不安なこと等聞いている。		相談では何の不安も無いと言うまで徹底的に対応する
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) ホームで出来る範囲のお世話は精一杯している		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 今までの生活してきたことなど話を聞いて話題を作り徐々に食事等の生活リズムを作っている		昔の生活をくずさないようになるべく極端な変化の無いようにしてあげることが大切と思う
			(外部評価) 入居の際は、職員がご本人に会いに行かれる等、関係作りに努めておられる。又、利用者やご家族に事業所を見学いただけるよう声かけされている。入居間もないころには、ご本人に頻りに声をかけるよう心がけておられる。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 一緒に作品作りや食事・行事など一緒に楽しんでいる。		作品作りをしながら昔の事を聞きだしたり、家族のことなどを話してもらおうと意外なことも分かることがある
			(外部評価) 食事時に、男性の利用者が生きいきと、他の利用者の下膳や台拭きをされていた。又、職員とともにいろいろな歌を歌い、楽しんでおられる様子がうかがえた。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 入居者の家族の今までの苦労も聞いてあげてそれも家族のストレスの発散にもなっている		それによって入居者と家族関係以外の一面が見えることもある
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族の来訪をお願いして回数を多くしてもらい家族会を通じて信頼関係を深めている		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 春・秋の彼岸の墓参りなど連れて行ってあげると住んでいた当時の人とであって大変喜ぶこともある		ホームより家族や馴染みの人より電話や手紙を出してもらったり出したりして縁の切れないようにしてあげる
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 食事の席や居室の部屋も出来る限り性格の合った人同士を近くにしている		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 年賀状・暑中見舞い・ホーム便りを送って状況を知らせてもらっている		不幸にしてなくなった場合はお悔やみにも行くし、入院している場合はお見舞いにも行く

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			本人が何を望んでいるのかどうして欲しいのかを早く把握し、なるべく意向に添うようにしてあげている		入居してできるだけ早く本人の性格や趣味等を見出して本人に合った介護をするよう努力する
			(外部評価)		
			職員は、利用者と接する機会を多く持てるよう努めておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			入居相談の時に以前の生活歴や性格・趣味等は充分聞いている。それに添うようにする		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			一日の生活状態は、入居してすぐ分からないので数日はよく観察してそれから色々考慮する		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			入居当初の家族の話や外部のサービスを利用している場合はそのサービス事業所で状況をよく聞いて総合的に職員全員で検討している		周1回の勉強会に介護計画に基づく話し合いをしている
			(外部評価)		
			日々の記録の書式を活用し、職員の気づきを採り入れ、介護計画を作成しておられる。利用者の状態によっては、かかりつけ医の意見を計画に採り入れておられる。		ご本人の希望を十分に反映できるような計画の作成が期待される。ご家族も一緒に計画を作成していけるような取り組みをすすめていかれてはどうか。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)			
				入居時のプランが必ずしも最善とは思えない事もある。		数日の間様子をみて職員会や本人・家族の意向も聞いて変更する
			(外部評価)			
			6ヶ月ごとの定期的な見直しと、ご本人の状態の変化に応じて随時見直しをされている。			
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)			
				生活状態をみて変更する必要があるれば見直している		日常の記録を細かく記載し全職員が読んでプランの参考にする
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>						
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)			
				ホームでは機能についてはあまり特別に支援する設備はないが日常の生活に変化をもたして支援している		廊下の手すりや歩行運動や竹踏み運動・ボール投げ他運動器具を使ってリハビリに取り組む
			(外部評価)			
			職員は、病院受診や美容院への付き添い、送迎をされている。ご家族が泊まれるお部屋を作られた。			

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 地域の公民館・小学校・保育園のバザーや運動会・お遊戯会等に参加させてもらっている		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 対象者があまりない		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 入居申込みについては支援センターの方は来られるがそれ以外あまり交流はない		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 訪問診療専門医が毎日往診し、365日24時間対応してくれている。緊急時にも対応できている		専門医の受診が必要があれば紹介もしてくれ入院の必要があれば紹介もしてくれる
			(外部評価) 利用者、ご家族が希望している医療機関で受診できるよう支援されている。職員は、ご家族とともにご本人の受診に付き添われている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 毎日往診の嘱託医にすぐ相談し専門医を紹介してもらい受診するようにしている		嘱託医の紹介で専門病院で診てもらっている

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) ホームに常勤の看護師が勤務しており日常のことについては毎日の医師の往診と合わせて安心している		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院した場合には退院予定日が概ね分かればある程度の期間、部屋を空けており安心して退院が出来るようにしている		入院した場合は、様子を伺いに1週間に1~2回は見舞いにも行く
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 終末期になる前医師の意見等を聞いて家族に来てもらい今後のことについて早めに相談している (外部評価) 入居時、利用者・ご本人の希望があれば、事業所で看取りを支援できることをお伝えしている。状態の変化時には、速やかに医師を含めて話し合うようになっている。		さらに、重度化、看取りの支援について事業所内でも勉強の機会を増やし、職員間で共有できるよう取り組みをすすめていかれてはどうだろうか。又、そのような取り組みをご家族に伝えていかれてほしい。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 重度化した場合は医師の意見・加速の希望を聞き本人にとって最も良い方法を考えて取り組んでいる		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 本人の希望を最優先に考えて家族とは密に連絡をとりダメージのないようにしている		本人・家族共に希望すればよい方法を考えてあげる

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価) 個人の記録等は必要不可欠の場合以外は一切他にもれることはない</p>		<p>実施期間・家族以外は話すは事ない</p>
			<p>(外部評価)</p>		
<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>			<p>(自己評価) 本人に関することは何事も本人第一に考え無理のない生活を送れるようにしている</p>		<p>さらに、事業所のケアのあり方や考え方について、ご家族と意見交換できるような機会を増やしていかれることが期待される。</p>
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価) なるべく本人の意思に添っての生活をしてみよう</p>		<p>個人個人のペースは自分自身の意思で不可能な人もいる。ある程度日課は基準においての生活リズムをつくることも必要</p>
			<p>(外部評価)</p>		<p>毎朝、近くのご自宅まで新聞をとりに行き、読まれている利用者がおられる。ご自分の畑で野菜作りもされている。食事を早々にすませ、高校野球をテレビで観戦される方や手編み物・裁縫をされる方もおられた。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 本人の好みの衣服を着てもらい女の人には薄化粧をしたい人にはしてあげ美容院へ行きたい人は連れて行く		行きつけの美容院へ連れて行く。終わったら電話してもらい迎えに行く
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 嗜好調査もし食べたいものについては、提供業者に献立の中に取り入れてもらっている。配膳・後片付け・テーブル拭き等は入居者と一緒に行っている  (外部評価) 配食サービスを利用されており、利用者と同じ食事を摂る職員もおられる。お汁やサラダ等は事業所で手作りされることもある。利用者の状態や希望に応じて食材を刻んだり、ミキサーに掛ける等、ご本人が食べやすいようにされていた。つくしを取りに行き煮物をされたり、ぼた餅作り等もされている。		さらに、日々の食事について利用者ご本人、ご家族の意見を聴くような機会を設けられてはどうだろうか。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) おやつは時々入居者と一緒に行っている(ホットケーキ・よもぎもち等) コーヒー・ジュース類は日々変わって飲んでもらい、タバコは喫煙場所で自由に吸ってもらっている		火の用心はきちんとしてもらっている。個室での喫煙は禁止している
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 個人の人々の排尿・排便は毎日チェック表に記入しその人の1ヶ月の状態をみた上で昼間・夕間の排尿・排便のおまかな時間を把握しその時間にトイレ誘導している		なかなか思い通りにはいかないが根気良く行っている

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			基本的に1日おき(火・木・土)の週3回にしているが夏の間(6~9月)は本人の希望によりシャワー浴は適時してもらっている		職員は必ず一人気をつけて見守っている
			入浴がお好きな方が多く、トラブルを避けるために順番表を作っておられた。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			なるべく昼間は起きてもらって夜は寝てもらうのを基本に介護をしている。夏の間は昼寝を適時してもらっている		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			本人の生活歴を考慮して出来そうな事を見出して洗濯物のタタミ・干し、食事の手伝い・手芸等してもらっている		なかなか根気よくしてくれない。職員と一緒についてないと無理な人が多い
			(外部評価)		
			所定の喫煙所で食後の一服を楽しまれている方がうかがえた。食事前にお口の体操を行う際、リーダーとなってくれる利用者の方がおられた。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			お金は基本的には所持していない。買物等に行く場合は一応ホームより立替金を持たせて後日家族に返してもらう		本人が持っているとは必ず盗られた・無くなったの訴えがある。本人が隠し忘れる事が多い。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			暖かい日は建物の敷地内で散歩し、足のしっかりした人は近くに散歩に出かける。車椅子の人も敷地内は散歩している		屋外の道路は車の往来が多く道路幅も狭いので危険が多い
			(外部評価)		
			利用者が飼っている犬の散歩や神社へのお参りに出かけておられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			時候の良い時期は空港・観光港の近くのお寺や神社・外食等に連れて行っている		希望があればある程度の要望はかなえてあげる
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			年賀状・暑中見舞い等は家族に書いてもらいこちらの方からも手作りハガキ等で返信している。電話のかけたい人はいつでもかけさせてあげている		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			面会者には本人の居室又は、娯楽室で自由にしてもらい一緒にお茶を飲んで過ごしてもらっている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束はしていない		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 全面開放している		外(帰宅)へ出たがる人に対しては見守りはきちんとしている
			(外部評価) 日中は、自由に利用者が出入りできるよう玄関に鍵をかけることはなく、職員がさりげなく見守りをされている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 目配りはしっかりして無断で外出しないよう充分注意している		夜間は夜勤職員が必ず定期的に巡回する
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 危険な物は一切入居者の手の届く場所には置いていない		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 勉強会・職員会・毎日の朝の引継ぎで絶対事故のないようにしている		気配り・目配りをきちんとする

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価)  消防署の方や看護師の指導で常時対応処置や医師の連絡等勉強を行っている		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価)  年3回の消防訓練の時に地域の人と一緒に参加してもらう事もある。  (外部評価)  消防署の指導の下、消火訓練や利用者も参加し、火災時の避難訓練を実施された。開設時、近隣の方々に災害時に協力いただけるようお願いに出向かれた。		普段より近隣の人との交流をし非常時に協力を得られるように働きかける  今後、夜間の避難訓練の実施も予定されている。さらに、地域との関係性を深め、相互協力の体制を強化していかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価)  家族とは入居者の日常生活について奉公し家族の方からも連絡を頂けるよう日頃からお願いしている		家族の方も共稼ぎしている方が多くあまり施設からの連絡はしにくいので文章で日常生活について報告する
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価)  入居者の体調変化については医師に話をし家族には必ず報告する		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 職員は入居者の薬については薬の効能書があるから必ず見ておくよう日常指導している。若し、異常があればすぐ医師に報告する		服薬については必ず口の中へ入れたかを確認する
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 運動を良くするようラジオ体操・歩行運動をし水分補給等をよくし看護師の指導のもとリハビリ訓練をよくしている		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後必ず歯磨きをし入れ歯は夜間はポリドント消毒している		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 個人によって糖尿病の人・肥満の人等については充分注意している (外部評価) 配食サービスを利用されている。食事時・おやつ・お風呂上りに飲み物をすすめておられる。		水分補給は食事の時間・おやつ(10時・15時)に必ず飲んでもらう
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 入居者のトイレ後・食事前のすすぎ・手洗いを徹底して行い調理場の整理整頓を徹底し清潔に保ち寝具・衣類の日光消毒に気をつけて日々の生活で充分注意する		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>食材は外注でしている。多少は冷蔵庫に保管する物については賞味期限など注意している。又、食器類については食器消毒乾燥機を利用している</p>		
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関前・建物周囲には植木・草花を植えて明るい感じになるよう工夫している</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関の中にも観葉植物・娯楽室や食卓などにも四季折々の草花を置き各所に額をかけるべく明るく楽しく生活出来るようにしている</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所内は、自然の光を十分に採り入れ、お雛様や桃の花が飾られていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>個人の部屋にはそれぞれ自分の想いでいろいろなおき気心の合った人同士で部屋や娯楽室や廊下のソファで話し合ったりしている</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			居宅については家族が本人の希望に応じたようにしている		自分の家で使っていたものはどしどし持ち込んでもらっている
			(外部評価)		
			嫁入り道具の鏡台・ご家族の写真・テレビ・洋服かけ・カレンダーが持ち込まれていた。入居前から飼っていた犬を入居後も飼い、かわいがっておられた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			朝・夕は必ず窓は開けて換気をし冷暖房は適温を保つよう配慮している		冷暖房器をつけるのはずっと長時間はつけず数時間つけては停めて断続的にする
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			1・2階は、それぞれ身体状況が違いがあるのでその人に応じた入居もしてもらっている。エレベーターを設置して、1・2階交互の移動も出来ようになっている		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			本人の機能に応じた生活をしてもらいあまり手は出さず本人の出来る事は見守りながら本人に頑張ってもらっている		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			玄関横には縁台やベンチを置いてプランターに草花を植えて明るく楽しい生活をしてもらえるようにしている		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	利用者よりの不安・不満はない。特に要望もない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ②数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	入浴日以外は入居者とゆっくりおやつ時間にはお茶も飲んでもらっている
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	問題なく自由に時間を過ごしてもらっている
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	毎日明るく楽しく生活しているように感じる
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個人的に希望があれば可能な限り連れて行く
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	毎日医師が往診してくれる。365日24時間対応してくれている
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	不満はほとんどない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	家族とは密に連絡をとり何事にも相談にのってあげている
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ②数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	以前の知人がよく訪ねて来ている

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② 1 大いに増えている ② 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域からの入居申込みは徐々に増えている。繰り込みで見学も増えている
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ① 1 ほぼ全ての職員が ① 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	全職員は明るく家族的な雰囲気の感じでの勤務をしてくれている
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① 1 ほぼ全ての利用者が ① 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	不満・不平はほとんどない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① 1 ほぼ全ての家族等が ① 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	概ね家族からの不服申し立てはない

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**  
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

比較的2階は、身体が自由な利用者があるので昼間はなるべく編物や貼り絵・カラオケ・紙芝居など楽しい毎日を過ごせるようにしています。  
 (曜日毎に共有スペースで行う作品作りを変えて、一日の変化をつけています。)  
 地域の行事にも積極的に参加し、バザー等は買う楽しさ、つくし採りやみかんがり・お花見等は自然を感じる楽しさを感じてもらっています。  
 節分には鬼に変装した職員に対し他の職員と一緒に豆で鬼退治。クリスマスにはサンタクロースからのプレゼントをもらい、お正月はおせち料理やお餅つきをして利用者が餡を作り丸めワイワイと食することができます。  
 年に数回は家族を交えて表彰式も行い『自分で頑張ることが出来た』という自信がつくように表彰状と粗品を渡す行事もあります。(全利用者に行っています)